

「五日市憲法と千葉卓三郎」手ぬぐいで紹介

タクロン・チーバー普及協会が制作



タクロン・チーバー普及協会が「五日市憲法草案」を起草した中心人物の千葉卓三郎を紹介した手ぬぐいを作り、10月20日から有料で販売している。写真。人権思想を色濃く反映する原文の一部や卓三郎の人物像と履歴などが書かれ、一本の手ぬぐいで同憲法と卓三郎の大略が理解できるようにした。

の素晴らしさを広く社会に知ってもらおうと西多摩を拠点に昨年発足。卓三郎の出身地である宮城県栗原市にも賛同するグループが誕生し、連携して活動を展開している。

手ぬぐいは長さ90センチ、幅35センチ。「日本国民ハ各自ノ権利自由ヲ達ス可シ 他ヨリ妨害スル可ラス且国宝之ヲ保護ス可シ」と原文の一部を最初に印し、「ちばたくさぶろ」の一字ごとに、「ち」は「知識だけで

は作れない！戊辰戦争で敗れた経験や投獄された経験が生きたる憲法草案」などと短文で卓三郎の生涯と人物像を紹介している。デザインは同会代表の羽村幸子さんが手掛けた。

同憲法草案は1968(昭和43)年、五日市町の深沢家の土蔵から見つかった。1881(明治14)年に書き上げられた民間の憲法私案の一つで、204条から成る。言論や思想の自由、人民の政治参加、義務教育

を受ける権利を盛り込むなど現行の憲法に通じる、当時としては先進的な憲法案とされる。2013(平成25)年に美智子上皇后(当時皇后)がその素晴らしさに言及し注目された。

羽村さんは「手ぬぐいが普及に役立てばうれしい。五日市憲法ファンの方々に購入していただき、普及活動に弾みを付けたい。会の夢は五日市憲法と卓三郎がNHK大河ドラマで取り上げられること」と話す。

価格は770円。(takuron@t-net.ne.jp) 問い合わせはタクロンまで。

千葉卓三郎の小説 連載 栗原市で1996年から約半年、西多摩の地域新聞に連載された自由民権思想家千葉卓三郎(1852〜83年)を題材にした歴史小説「反骨」が6月から宮城県栗原市の長谷川新聞ニュースで掲載されている。著者 同ニュースは同市の長谷川新聞店が発行。

名水と森、伝統の守り人

この秋、小澤酒造の『澤乃井純米大吟醸』がフランスの日本酒品評会「Kura Master 2021」で最高賞に輝いた。ソムリエ72人がテイティングして選定。312蔵、960銘柄の頂点に立ったことになる。

「蔵の歴史においても画期的な出来事だった。僕の代になってから海外での展開に力を入れてきたので、素直にうれしい。上品さの

「これでも酒造りに適した青梅の水と森、そして伝統を守り続けてきた歴代当主、とりわけ祖父・恒夫と父・順一郎の仕事があつてこそ。先見の明があり、アイデアマンだった祖父。酒という嗜好品の世界に



先代の仕事と教え

アンテナを張り、酒腕な文章で日本酒の愉しみを情報発信すること

小澤酒造 小澤幹夫氏



くれたので跡を継ぐにもプレッシャーはなかった。蔵のすぐ横の茅葺き屋根の家に家族で住んで、蔵人とも遊びながら育っている。東京の大学を卒業後、5年間他社に勤めたが、いずれ自分が自分の戻すべき場所だと思っていた

恒夫氏の功績は、酒蔵の近くに澤乃井園や料亭ままごと屋を整備し、観光蔵として売り出したこと。昨今の酒蔵ツーリズムの先駆けにほかならない。一方、順一郎氏は酒質の改善に取り組み、吟醸系は劇的に変わった。

「この2人が会社を立派にしていく。」

黒茶屋 炭火焼・山里料理
あきる野市小中野167 ☎042-596-0129
令和3年11月の営業
平日 11時~15時受付(17時閉店)
土日祝日 11時~15時、17時~19時受付(21時閉店)
毎週火曜日定休 2月、および年末年始休業あり

庵
あきる野市小川633 ☎042-559-8080
令和3年11月の営業
日~木曜日 11時~15時受付(17時閉店)
金土祝日 11時~15時、17時~19時受付(21時閉店)
毎週火曜日定休 年末年始休業あり

井中居
令和3年11月の営業
日~木曜日 11時~15時受付(17時閉店)
金土祝日 11時~15時、17時~19時受付(21時閉店)
毎週火曜日定休 年末年始休業あり
青梅市藤橋2-32 ☎0428-30-1661

新酒の初しぼり

千代鶴 フレッシュな味と香り

清酒千代鶴で知られる中村酒造(中村八郎右衛門社長、あきる野市牛沼63)では10月21日、新酒の初しぼりが始まった。26日から出荷され、「千代鶴しぼりたて純米生原酒」として取扱店に並んでいる。

新酒は9月中旬から仕込んでいたもの。同酒造では常に10℃以下に保てる醗酵室など最新の設備があり、早くから仕込みが可能と

原酒は正にしぼりたてのフレッシュな味と香り。中村社長は「今年もおいしい新酒を味わっていただけます」と話している。1・8リットル、720ミリびん詰がある。

「千代鶴しぼりたて純米生原酒」

なっている。1回の仕込みは白米3斗が使われ、仕込みは順次3月まで続けられる。純米生